



日野市立滝合小学校

滝合小だより

令和7年10月1日(水) 第7号  
〒191-0055  
日野市西平山2-3-1  
Tel 042-583-5172  
Fax 042-583-5173

学校webページ

<https://www.hino-tyk.ed.jp/e-takiai/>

校長 佐藤 美徳

## みんなで『支える』チーム滝合

副校長 小島 直久

朝晩は涼しくなり、少しずつ秋の訪れを感じられるようになってきました。日中もようやく暑さが落ち着き、子供たちは、ふかふかで鮮やかな緑色の芝生の上で思い切り体を動かすようになりました。

そんな芝生を活用し、保護者や地域の皆様に滝合小の魅力である芝生を通して、滝合小に来校していただき交流を深めていこうと、令和7年度も「芝生イベント」を実施してきました。毎回、幼児から大人まで楽しむことができました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

4月19日、6月7日の「シバ開放DAY!!」は親子で芝生の上で遊びました。6月7日の回では、保護者や地域の方が教室の扇風機を清掃してくださいました。7月26日は「芝フェス夏」で全力水遊び。保護者や地域の皆様だけでなく、教員も童心に返り一緒にびしょ濡れになって楽しみました。8月21日、22日は「ラジオ体操第一、第二」をして、2学期に向けて早起きの練習となりました。10月25日には「滝愛フェスティバル」開催します。皆様のご来校をお待ちしています!!

滝合小の校庭の自慢の芝生は、「子供たちのために」と多くの方が汗をかい維持し続けてくださった結晶です。暑くなる前までは、子供たちや教員は草取りや石拾いなどを全学年で取り組みました。6月から9月の毎週水曜の朝は、刈った芝生をPTAと地域の皆様がトラックに積み込みました。用務主事一人で毎週、炎天下で芝刈りをしました。そのように皆で校庭の芝生の維持管理をして、皆で楽しく活用することは本校の特色の一つです。5月には「芝刈り機講習会」を行い、地域やPTAの皆様も参加しました。6月と7月には、地域の野球、サッカークラブの方が芝刈りを行ってくださいました。ありがとうございました。これからも多くの皆様と、共に滝合小学校の自慢の芝生を『支え』ていきたいです。

さて、私は、スポーツ観戦、特にサッカー観戦が趣味です。最近、スタジアムに行つての観戦は減りましたが、選手の声やボールを蹴る音、中継では映らない選手やスタッフの動き、そして、サポーターの応援の熱気を感じるたびに、スポーツの持つ力に元気をもらっています。

私が応援している日本プロサッカーリーグ1部(J1リーグ)の鹿島アントラーズは、茨城県鹿嶋市にあります。人口は約6万5千人の小さな市(日野市…約19万人、調布市:東京ヴェルディ・FC 東京ホームタウン…約24万人、町田市:FC 町田ゼルビアホームタウン…約43万人)で、60クラブあるJリーグのホームタウンで4番目に少ない人口です。プロサッカーチームにおいて、ホームタウンの人口が多いということは、競技人口も多く、優秀な選手を発見・獲得しやすいというメリットがあります。鹿島アントラーズは、そんな圧倒的なアドバンテージがある中、「99.9999%」Jリーグに加入不可能」と言われながらもJリーグ発足当初から参入し、今なお一番多いタイトル数を誇るクラブです。なぜその様なクラブであり続けられるのでしょうか。それは、アントラーズにかかわるすべての人が『勝利のために自分は何ができるのか』を考え続けているからです。

サッカーをスタジアムで観戦していると、選手以外にも様々なスタッフに気付きます。ピッチでは、監督やコーチはもちろん、ボールがタッチラインを出たときに素早く選手にボールを渡す役割のボールボーイ、試合を時刻通りに進められるよう動いている運営スタッフなど…。スタジアムでは、試合を盛り上げようとする企画運営の方やスタジアムDJ、案内やチケット確認、交通整理をする方、そしてファン・サポーターの熱い応援など…。試合当日だけでも多くの方の『支え』を発見できます。試合開催までの日々では、さらに多くの方がかわり『支え』ています。観戦を通して、選手を始め、様々な人達の1試合90分間に込められる思いを感じるたびに、「自分も子供たちのために」と心を熱くさせています。

2学期は、音楽会や遠足、社会科見学、かわせみ学級の宿泊学習など、学校全体や各学年・学級の行事があります。私たちも、日々の生活や行事を通して、子供たち一人一人の成長をみんなで見守り、『支え』、一緒に喜びを分かち合えるよう、引き続き全教職員で努めていきます。また、保護者や地域の皆様が滝合小に足を運び、ともに子供たちを『支え』いただけるよう取り組んでまいりますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 【教職員に関するお知らせ】

9月1日(月)から第1学年にエデュケーション・アシスタントが配置されました。小学校における担任補佐業務として、主に子供の相談対応、登下校の見守り、学習・生活指導等の補助を行います。

| 名前            | 教職員からのメッセージ                                                  |
|---------------|--------------------------------------------------------------|
| はしの 橋野 はるな 春奈 | みなさんが楽しい学校生活になるようサポートします。困っているときや手伝ってほしいときなど、いつでも声を掛けてくださいね。 |

## 【子どもまつり 9/16(火)】

今年度も児童による計画・運営を通して児童同士の交流を深めることを目的として「子どもまつり」を開催しました。1学期から準備を始め、児童がとても楽しみにしていた行事の一つです。どの学級も、みんなに楽しんでもらえるような内容やごみをできるだけ出さないようにすることなど、クラスみんなで話し合って決め、様々な工夫を凝らしていました。



お店屋さんとして、ルール説明を一生懸命行う児童や、ゲームでうまくいかなかった下級生にコツを教えたり、再度チャレンジするチャンスを与える優しい声を掛けたりする上級生の姿なども輝いていました。振り返りでは、他学年のお店屋さんのよいところや楽しかったことなどをメッセージにし、送り合いました。1年生は、お客さんとして参加をしましたが、「お化け屋敷がすごかったよ。」「次の子どもまつりが楽しみ。」「ぼくたちもお店を出したい。」など、次年度への期待を膨らませました。

児童が主体となり、異学年との交流の場を通して、活動する中で任された仕事に責任をもって取り組むことや、思いやりの気持ちが育まれていると感じました。今後も、児童の主体的に取り組む力や他者を思いやる心を育み、心豊かな児童の育成に教職員一同力を合わせ取り組んでいきたいと思っています。



### 10月生活目標

#### 「生活にけじめをつけよう」

8時15分のチャイムと共に、昇降口では子供たちの元気な挨拶が聞こえます。朝の会が終わると始業のチャイムで、1時間目の学習が始まります。滝合小学校の日常風景ですが、みんなが気持ちよく過ごすために、時間を意識した生活ができていることは素晴らしいことです。

また、授業中、休み時間など、場に応じた言葉遣いができることも大切なけじめです。子供も大人も、皆が気持ちよく生活できる滝合小学校でありたいと思います。

### 10月安全目標

#### 「災害時に注意することを知ろう」

9月は台風が関東地方に近付き、登下校の時間帯に影響を受けました。風が強く、安全を考えて、傘ではなく合羽を活用したという児童がいました。

また、台風以外にも地震などの災害が起こる可能性もあります。地震などの災害が起きたときに、家族が集まる場所は決まっていますか。災害に備えて、ぜひご家庭でも災害時の対応や避難場所の確認等について話し合いをしていただけたらと思います。

- ・生活目標…生活にけじめをつけよう
- ・給食目標…感謝の気持ちで食事をしよう
- ・保健目標…目を大切にしよう
- ・安全目標…災害時に注意することを知ろう

## 【お知らせ】